

会計名			施設管理事業				担当部	市民活動部		
一般会計							担当課	郷土資料館		
款	項	目					担当係	郷土資料館		
10	6	6								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	歴史・文化財							
		施策の内容	文化財の保護・伝承・活用							
	目的	国の登録有形文化財「刈谷市郷土資料館」の環境を最適に保つ。			主たる内容	建物清掃委託を始め、設備の保守管理業務委託など、郷土資料館の維持管理を行う。				
	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市文化振興基本計画							
			根拠法令	文化財保護法、刈谷市郷土資料館条例						
		対象者	対象者を限定せず			事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画	30年度実績		元年度実績		2年度実績		3年度計画		
		・指定管理者へ委託		・指定管理者へ委託		・建物清掃委託の実施 ・各種の管理業務委託の実施 ※市の直営施設へ移行		・建物清掃委託の実施 ・各種の管理業務委託の実施		
成果		令和2年度からの市の直営施設となり、直接管理業務を行うことで、国登録有形文化財の適切な管理・運用ができた。								
課題		建物が登録文化財であるため、施設の状態を常に注視し、異常があった場合に速やかに対応する必要がある。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				30年度	元年度	2年度	3年度	5年度		
成果指標	入館者数（人）		10,311	12,703	4,831	7,000	10,000			
成果指標	開館日数（日）		308	282	252	305	303			
他市との比較検証	知立市歴史民俗資料館 年間13,810人（令和2年度）									
C 事業コスト	単位：千円		30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（予算）	2年度事業費内訳			
	事業費 ①		21,877	21,756	5,238	8,025	合計 5,238,219 円			
	財源	特定財源	0	616	0	10	報償費 33,460 円			
		一般財源	21,877	21,140	5,238	8,015	需用費 1,865,161 円			
	職員人件費 ②		617	770	2,986	3,013	役務費 143,191 円			
	総事業費（①+②）		22,494	22,526	8,224	11,038	委託料 3,187,420 円			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		2年度特定財源名称				
2年度までの累積事業費		0								
4年度以降の事業費見込		0								
						使用料及び賃借料 8,987 円				

会計名 一般会計			施設改修事業				担当部	市民活動部	
款	項	目					担当課	郷土資料館	
10	6	6					担当係	郷土資料館	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	歴史・文化財						
		施策の内容	文化財の保護・伝承・活用						
	目的	郷土資料館の改修工事を行い、施設利用者の安全性を確保する。			主たる内容	郷土資料館の施設改修工事を行う。			
	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市文化振興基本計画						
			根拠法令	文化財保護法、刈谷市郷土資料館条例					
		対象者	対象者を限定せず			事業期間	令和2年度 ~ 令和2年度		
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 D 実績 O ハ 実 施 V	30年度実績		元年度実績		2年度実績		3年度計画	
		丸型ポスト移設工事		—		レンガ壁改修工事 防犯カメラ設置工事		屋根等改修工事	
成果		施設の改修工事を行うことで、建物の適正な維持保全や利用者の安全を確保することができた。							
課題		建物が登録有形文化財であるため、建物及び付属施設の文化財的価値を損なわないよう工事を行う必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				30年度	元年度	2年度	3年度	5年度	
活動指標	工事進捗率（％）			100.0	—	100.0	100.0	—	
活動指標									
他市との比較検証	近隣施設にはレンガ壁はなく、比較検証は困難である。								
C 事業 コスト 建設事業	単位：千円		30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（予算）	2年度事業費内訳		
	事業費 ①		691	0	11,080	76,000	合計	11,080,300 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	11,080,300 円	
		一般財源	691	0	11,080	76,000			
	職員人件費 ②		23	0	1,120	1,507			
	総事業費（①+②）		714	0	12,200	77,507			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		2年度特定財源名称			
2年度までの累積事業費		0							
4年度以降の事業費見込		0							